

ごあいさつ

平素より私ども南都銀行グループをご利用、お引き立ていただき誠にありがとうございます。
ございます。

この度、皆さまに当行に対するご理解を一層深めていただくため、平成29年9月期の営業の概況等をお伝えする「ミニディスクロージャー誌／第130期営業の中間ご報告」を作成いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

さて、世界経済は、北朝鮮による地政学的リスクや米国に端を発した保護貿易主義の高まりなど先行きに不透明感はあるものの、欧米・中国を中心に堅調な成長が続いています。また、わが国経済もこうした外的環境の下、円安・株高が進み、企業業績や雇用環境、個人消費等が改善し緩やかな回復基調となっています。

奈良県を中心とした地元経済に目を向けますと、インバウンド効果や大手ホテルの誘致といった明るい話題もある一方、構造的な課題として少子高齢化や人口の減少、労働力不足といった問題に直面しており、これまで以上に私ども地域金融機関には地域経済活性化への取組みが求められています。

このようななか、当行は“営業地域および当行の活力を創造する”とした経営ビジョン「活力創造銀行」の実現に向け、4月から中期経営計画「活力創造プランⅡ～変革と挑戦～」(平成29年4月～平成32年3月)をスタートさせました。現在、基本的な4つの考え方である「地域経済力の創出」「お客さま志向のサービス提供」「業務刷新による生産性・収益性の向上」「高度な経営管理態勢の構築」にもとづいた諸施策に役職員が全力で取り組んでいます。

私どもは今後とも一層の研鑽に励み、真に求められる質の高い金融サービスをご提供することにより、地域の活力ある未来の創造に貢献し、地域の皆さまとともに成長を続けてまいりたいと考えております。

今後とも、一層のご支援、ご愛顧を賜りますよう心からお願い申し上げます。



取締役頭取

橋本隆史

平成29年12月